

特定原子力施設検査成績書
(使用前検査)


東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

工事の工程 : 構造、強度又は漏えいに係る試験をすることが
できる状態になった時
設備の組立てが完了した時
工事の計画に係る工事が完了した時
対象設備 : 原子炉格納容器内窒素封入設備
主要配管
窒素封入ラインの一部










要領書番号 : 原規規収第 1811127 号 01

令和 2 年 1 月
原子力規制委員会




使用前検査成績書

1. 施設名 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
2. 検査の種類 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則第20条第1項の表第一号、第二号及び第三号に係る原子炉格納容器内窒素封入設備のうち主要配管の使用前検査
3. 検査申請 使用前検査申請番号
廃炉発官30第232号(平成30年11月12日)
廃炉発官30第265号(平成31年2月1日)(変更)
廃炉発官R1第23号(令和元年5月31日)(変更)
廃炉発官R1第106号(令和元年9月25日)(変更)
廃炉発官R1第173号(令和元年12月23日)(変更)
4. 検査期日 自 平成31年1月22日
至 令和2年1月30日
5. 検査場所 
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所
6. 検査実施者 検査実施者一覧表のとおり
7. 検査結果 検査結果一覧表のとおり
8. 添付資料 (1) 検査前確認事項
(2) 材料検査記録
(3) 寸法検査記録
(4) 外観検査記録
(5) 組立・据付検査記録
(6) 耐圧・漏えい検査記録
(7) 機能検査(通気検査)記録
(8) 機能検査(総合通気検査)記録
(9) 検査用計器一覧表(立会分)


検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
平成31年1月22日	  須貝 実 環境技官 山中 武		なし
平成31年2月21日	  丸山 秀明 山中 武		なし
令和元年8月8日	  米山 弘光 杉山 豊		なし

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和元年10月4日 ³	米山弘光 杉山豊		なし
令和元年11月8日	米山弘光 丸山秀明		なし
令和元年12月19日	米山弘光 山中武		なし

検査実施者一覧表

検査年月日	原子力施設検査官 印	検査立会責任者 印	特記事項
令和2年1月30日	南川 智 剛 米山 弘 光		なし
年 月 日			
年 月 日			

検査結果一覧表

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

検査範囲	材料検査	寸法検査	外観検査	組立・据付検査	耐圧・漏えい検査	機能検査		備考
						通気検査	総合通気検査	
主要配管 窒素封入ラインの 一部	平成31年 1月22日	平成31年 1月22日	平成31年 1月22日	年 月 日	平成31年 1月22日	年 月 日	年 月 日	鋼管にフッハニシ実施
	良	良	良	/	良	/	/	
	平成31年 2月21日	平成31年 2月21日	平成31年 2月21日	年 月 日	平成31年 2月21日	年 月 日	年 月 日	ホースの一部にフッハニシ実施
	良	良	良	/	良	/	/	
	令和元年 8月8日	令和元年 8月8日	令和元年 8月8日	年 月 日	令和元年 8月8日	年 月 日	年 月 日	ホースの一部にフッハニシ実施
	良	良	良	/	良	/	/	

検査結果一覧表

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

検査範囲	材料検査	寸法検査	外観検査	組立・据付検査	耐圧・漏えい検査	機能検査		備考	
						通気検査	総合通気検査		
主要配管 窒素封入ラインの 一部	年月日	年月日	年月日	令和元年 10月3日	年月日	令和元年 10月4日	年月日	ホース、銅管の一部について実施	
	良								
	年月日	年月日	年月日	令和元年 11月7日	年月日	令和元年 11月8日	年月日	ホース、銅管の一部について実施	
	良								
	令和元年 12月18日	令和元年 12月19日	令和元年 12月18日	令和元年 12月19日	令和元年 12月19日	令和元年 12月19日	令和元年 12月19日	年月日	ホースの一部について実施
	良								

検査結果一覧表

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

検査範囲	材料検査	寸法検査	外観検査	組立・据付検査	耐圧・漏えい検査	機能検査		備考
						通気検査	総合通気検査	
主要配管 窒素封入ラインの 一部	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	昭和2年 1月30日	
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	良	
	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	

検査前確認事項

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査場所 : XXXXXXXXXX

検査項目 : 共通事項

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書 (変更申請を含む。)が準備され ていることを確認する。*	記録	平成31年 1月22日	良	
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及 び場所が申請書どおりであるこ とを確認する。	記録	平成31年 1月22日	良	
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		

(※) 使用前検査成績書の「3. 検査申請」に申請番号(変更申請番号を含む。)を記載する。

検査前確認事項

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査場所 : XXXXXXXXXX

検査項目 : 共通事項

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書 (変更申請を含む。)が準備され ていることを確認する。*	記録	平成31年 2月21日	良	
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		
検査をする工事の工程、期日及 び場所が申請書どおりであるこ とを確認する。	記録	平成31年 2月21日	良	
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		
	記録	年 月 日		

(※) 使用前検査成績書の「3. 検査申請」に申請番号(変更申請番号を含む。)を記載する。

検査前確認事項

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目 : 共通事項

確認事項	確認方法	検査年月日	結果	備考
本検査に係る使用前検査申請書 (変更申請を含む。)が準備され ていることを確認する。*	記録	令和元年 8月8日	良	
	記録	令和元年 10月3日	良	
	記録	令和元年 11月7日	良	
	記録	令和元年 12月18日	良	
	記録	令和2年 1月30日	良	
検査をする工事の工程、期日及 び場所が申請書どおりであるこ とを確認する。	記録	令和元年 8月8日	良	
	記録	令和元年 10月3日	良	
	記録	令和元年 11月7日	良	
	記録	令和元年 12月18日	良	
	記録	令和2年 1月30日	良	

(※) 使用前検査成績書の「3. 検査申請」に申請番号(変更申請番号を含む。)を記載する。

検査前確認事項

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：平成31年 1 月 22 日

検査場所：[REDACTED]

検査項目：材料検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査年月日：平成31年 1 月 22 日

検査場所：[REDACTED]

検査項目：寸法検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査前確認事項設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：平成31年 2月 21日

検査場所：[REDACTED]

検査項目：材料検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査年月日：平成31年 2月 21日

検査場所：[REDACTED]

検査項目：寸法検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査前確認事項設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：令和元年8月8日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所検査項目：材料検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査年月日：令和元年8月8日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所検査項目：寸法検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査前確認事項

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：令和元年 12 月 18 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目：材料検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査年月日：令和元年 12 月 18 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目：寸法検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査前確認事項

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：平成31年 1 月 22 日

検査場所：

検査項目：外観検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査年月日： 年 月 日

検査場所：

検査項目：組立・据付検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録		
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等		

検査前確認事項

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：平成31年 2 月 21 日

検査場所：[REDACTED]

検査項目：外観検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査年月日： 年 月 日

検査場所：

検査項目：組立・据付検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録		
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等		

検査前確認事項

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：令和元年 8 月 8 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目：外観検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査年月日： 年 月 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目：組立・据付検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録		
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等		

検査前確認事項

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日： 年 月 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目：外観検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録		
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等		

検査年月日：令和元年 10 月 3 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目：組立・据付検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査前確認事項設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備主要配管窒素封入ラインの一部

検査年月日： 年 月 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目：外観検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録		
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等		

検査年月日：令和元年 11 月 7 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目：組立・据付検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査前確認事項設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：令和元年 12月 19日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所検査項目：外観検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査年月日：令和元年 12月 19日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所検査項目：組立・据付検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	

検査前確認事項

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：平成31年 1 月 22 日

検査場所：[REDACTED]

検査項目：耐圧・漏えい検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録等により確認する。	記録	校正記録等	良	
系統構成されていることを確認する。	立会又は記録	現場又は品質記録等	良	

検査前確認事項

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：平成31年2月21日

検査場所：[REDACTED]

検査項目：耐圧・漏えい検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録等により確認する。	記録	校正記録等	良	
系統構成されていることを確認する。	立会又は記録	現場又は品質記録等	良	

検査前確認事項

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：令和元年 8 月 8 日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目：耐圧・漏えい検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録等により確認する。	記録	校正記録等	良	
系統構成されていることを確認する。	会社又は 記録	現場又は 品質記録等	良	

検査前確認事項

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：令和元年12月19日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

検査項目：耐圧・漏えい検査

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録等により確認する。	記録	校正記録等	良	
系統構成されていることを確認する。	立会又は記 録	現場又は品 質記録等	良	

検査前確認事項設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部検査年月日：令和元年 10月 4日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所検査項目：機能検査（通気検査）

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録等により確認する。	記録	校正記録等	良	
系統構成されていることを確認する。	立会又は 記録	現場又は 品質記録等	良	

検査前確認事項設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部

検査年月日：令和元年11月8日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所検査項目：機能検査（通気検査）

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録等により確認する。	記録	校正記録等	良	
系統構成されていることを確認する。	立会又は記録	現場又は品質記録等	良	

検査前確認事項設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備主要配管窒素封入ラインの一部検査年月日：令和元年 12月 19日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所検査項目：機能検査（通気検査）

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録等により確認する。	記録	校正記録等	良	
系統構成されていることを確認する。	会社又は 記録	現場又は 品質記録等	良	

検査前確認事項設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

主要配管

窒素封入ラインの一部検査年月日：令和2年1月30日検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所検査項目：機能検査（総合通気検査）

確認事項	確認方法	確認対象	結果	備考
申請者の品質記録が準備されていることを確認する。	記録	品質記録	良	
必要な図面等が準備されていることを確認する。	記録	実施計画等	良	
使用する検査用計器が必要な測定範囲及び精度を有し、校正が適切に行われ、有効期限内であることを校正記録等により確認する。	記録	校正記録等	良	
系統構成されていることを確認する。	立会又は記録	現場又は品質記録等	良	

材料検査記録

検査年月日 : 平成31年 1月 22日
 検査場所 : XXXXXXXXXX

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備
 検査対象 : 主要配管
 窒素封入ラインの一部

検査対象・検査範囲	材料	判定基準	結果
ホース	軟質塩化ビニール	実施計画のとおりであること。	/
鋼管	SUS304TP		良

備考

申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書 (その1)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部、

窒素ガス分離装置A及びB、

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成31年 1月 18日

材料検査記録

検査年月日 : 平成31年 2月 21日
 検査場所 : XXXXXXXXXX

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

窒素封入ラインの一部

検査対象・検査範囲	材料	判定基準	結果
ホース (別紙1参照)	軟質塩化ビニール	実施計画のとおりであること。	良
鋼管	SUS304TP		

備考

申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書 (その1)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部,

窒素ガス分離装置A及びB,

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成31年 1月 18日

材料検査記録

検査年月日 : 令和元年 8 月 8 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

窒素封入ラインの一部

検査対象・検査範囲	材料	判定基準	結果
ホース (別紙2参照)	軟質塩化ビニール	実施計画のとおりである こと。	良
鋼管	SUS304TP		

備考

申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その1)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)
 検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)
 1~3号機窒素封入ラインの一部,
 窒素ガス分離装置A及びB,
 窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの
 構造強度・耐震性確認

平成 31 年 1 月 18 日

材料検査記録

検査年月日：令和元年12月18日

検査場所：東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象：主要配管

窒素封入ラインの一部

検査対象・検査範囲	材料	判定基準	結果
ホース (別紙5参照)	軟質塩化ビニール	実施計画のとおりであること。	良
鋼管	SUS304TP		

備考

申請者の品質記録により確認

品質記録(名称、日付)：社内検査成績書(その1)

設備名：原子炉格納容器内窒素封入設備(1～3号機)

検査名：原子炉格納容器内窒素封入設備(1～3号機)

1～3号機窒素封入ラインの一部、

窒素ガス分離装置A及びB、

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成31年 1月18日

寸法検査記録

検査年月日 : 平成 31 年 1 月 22 日
 検査場所 : XXXXXXXXXX

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

窒素封入ラインの一部

検査対象・検査範囲	実施計画記載値	判定基準	結果
ホース	25A 相当	実施計画に記載されている主要寸法のとおりであること。	/
鋼管	25A/Sch. 40		良

備考

申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書 (その1)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部、

窒素ガス分離装置A及びB、

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成 31 年 1 月 18 日

寸法検査記録

検査年月日 : 平成 31 年 2 月 21 日

検査場所 : XXXXXXXXXX

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

窒素封入ラインの一部

検査対象・検査範囲	実施計画 記載値	判定基準	結果
ホース (別紙1参照)	25A 相当	実施計画に記載されている主 要寸法のとおりであること。	良
鋼管	25A/Sch. 40		

備 考

申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書 (その1)

設 備 名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検 査 名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部、

窒素ガス分離装置A及びB、

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成31年1月18日

寸法検査記録

検査年月日 : 令和元年 8 月 8 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

窒素封入ラインの一部

検査対象・検査範囲	実施計画 記載値	判定基準	結果
ホース (別紙2参照)	25A 相当	実施計画に記載されている主要寸法のとおりであること。	良
鋼管	25A/Sch. 40		

備考

申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その1)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部、

窒素ガス分離装置A及びB、

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成 31 年 1 月 18 日

寸法検査記録

検査年月日 : 令和元年 12 月 18 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

窒素封入ラインの一部

検査対象・検査範囲	実施計画 記載値	判定基準	結果
ホース (別紙5参照)	25A 相当	実施計画に記載されている主要寸法のとおりであること。	良
鋼管	25A/Sch. 40		

備考

申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その1)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部、

窒素ガス分離装置A及びB、

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成31年 1月18日

外観検査記録

検査年月日 : 平成31年 1月 22日
 検査場所 : XXXXXXXXXX

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備
 検査対象 : 主要配管

検査対象・検査範囲	判定基準	結果	備考
窒素封入ラインの一部 鋼管	機器等の健全性に影響を及ぼす表面のかき傷、クラック、変形等の有害な欠陥がないこと。	良	

備考

~~*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書 (その1)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部、

窒素ガス分離装置A及びB、

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成31年 1月 18日

外観検査記録

検査年月日 : 平成 31 年 2 月 21 日
 検査場所 : XXXXXXXXXX

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備
 検査対象 : 主要配管

検査対象・検査範囲	判定基準	結果	備考
窒素封入ラインの一部 ホース (別紙1参照)	機器等の健全性に影響を及ぼす表面のかき傷、クラック、変形等の有害な欠陥がないこと。	良*	
<p>備考</p> <p>*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認</p> <p>品質記録(名称、日付)→</p>			

外観検査記録

検査年月日 : 令和元年 8 月 8 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

検査対象・検査範囲	判定基準	結果	備考
窒素封入ラインの一部 ホース (別紙2参照)	機器等の健全性に影響を及ぼす表面のかき傷、クラック、変形等の有害な欠陥がないこと。	良	
備考 *は立会を示す。それ以外は、 申請者の品質記録により確認 品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その1) 設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 1~3号機窒素封入ラインの一部, 窒素ガス分離装置A及びB, 窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの 構造強度・耐震性確認 平成31年1月18日			

外観検査記録

検査年月日 : 令和元 年 12 月 19 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

検査対象・検査範囲	判定基準	結果	備考
窒素封入ラインの一部 ホース (別紙5参照)	機器等の健全性に影響を及ぼす表面のかき傷、クラック、変形等の有害な欠陥がないこと。	良	
<p>備考</p> <p>*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認</p> <p>品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その1)</p> <p>設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)</p> <p>検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)</p> <p>1~3号機窒素封入ラインの一部、 窒素ガス分離装置A及びB、 窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの 構造強度・耐震性確認</p> <p>平成31年 1月18日</p>			

組立・据付検査記録

検査年月日 : 令和元年 10 月 3 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

検査対象・検査範囲	判定基準	結果
窒素封入ラインの一部 ホース* 銅管 (別紙3参照)	実施計画のとおり組立て、据付けられていること。	良
<p>備考</p> <p>*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認</p> <p>品質記録(名称、日付) : 社内検査成績書(その2) 設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 1~3号機窒素封入ラインの一部, 窒素ガス分離装置A及びB, 窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの 構造強度・耐震性確認 令和元年7月8日</p> <p>社内検査成績書(その3) 設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 1~3号機窒素封入ラインの一部, 窒素ガス分離装置A及びB, 窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの 構造強度・耐震性確認 令和元年10月2日</p> <p>立会は以下のホース番号について実施 10-14、20-27</p>		

組立・据付検査記録

検査年月日 : 令和元年 11 月 7 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

検査対象・検査範囲	判定基準	結果
窒素封入ラインの一部 ホース* 鋼管 (別紙4参照)	実施計画のとおり組立て、据付けられていること。	良
<p>備考</p> <p>*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認</p> <p>品質記録(名称、日付) : 社内検査成績書(その2) 設備名: 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 検査名: 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 1~3号機窒素封入ラインの一部, 窒素ガス分離装置A及びB, 窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの 構造強度・耐震性確認 令和元年 7 月 8 日</p> <p>社内検査成績書(その5) 設備名: 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 検査名: 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 1~3号機窒素封入ラインの一部, 窒素ガス分離装置A及びB, 窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの 構造強度・耐震性確認 令和元年 11 月 6 日</p> <p>立会は以下のホース番号について実施 10-25、20-40</p>		

組立・据付検査記録

検査年月日 : 令和元年 12 月 19 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

検査対象・検査範囲	判定基準	結果
窒素封入ラインの一部 ホース (別紙6参照)	実施計画のとおり組立て、据付けられていること。	良
<p>備考</p> <p>*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認</p> <p>品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その2) 設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 1~3号機窒素封入ラインの一部、 窒素ガス分離装置A及びB、 窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの 構造強度・耐震性確認 令和元年 7月 8日</p> <p>社内検査成績書(その7) 設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 1~3号機窒素封入ラインの一部、 窒素ガス分離装置A及びB、 窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの 構造強度・耐震性確認 令和元年 12月 17日</p>		

耐圧・漏えい検査記録

検査年月日 : 平成31年 2月 21日
 検査場所 : XXXXXXXXXX

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備
 検査対象 : 主要配管
 窒素封入ラインの一部 (ホース)

最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
1.0	1.25	11	良*

判定基準
 耐圧検査 : 検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。
 漏えい検査 : 耐圧部から漏えいがないこと。

備考
 耐圧検査・漏えい検査の方法 : 気圧
 *は立会を示す。それ以外は申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) :

検査範囲は別紙1参照、

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。
 目 : 確認

耐圧・漏えい検査記録

検査年月日 : 令和元年 8 月 8 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

窒素封入ラインの一部 (ホース)

最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
1.0	1.25	11	良

判定基準

耐圧検査 : 検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。

漏えい検査 : 耐圧部から漏えいがないこと。

備考

耐圧検査・漏えい検査の方法 : 気圧

~~本は立会を示す。それ以外は申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その1)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部,

窒素ガス分離装置A及びB,

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成31年 1 月 18 日

検査範囲は別紙 2 参照

保持時間は最短のものを記載

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

耐圧・漏えい検査記録

検査年月日 : 令和元年 12 月 19 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

窒素封入ラインの一部 (ホース)

最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
1.0	1.25	11	良

判定基準

耐圧検査 : 検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。

漏えい検査 : 耐圧部から漏えいがないこと。

備考

耐圧検査・漏えい検査の方法 : 気圧

~~※は立会を示す。それ以外は申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その1)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部、

窒素ガス分離装置A及びB、

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成31年 1月18日

検査範囲は別紙5参照

保持時間は最短のものを記載

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

耐圧・漏えい検査記録

検査年月日 : 平成31年 1月 22日
 検査場所 : XXXXXXXXXX

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

窒素封入ラインの一部 (鋼管)

最高使用圧力 (MPa)	検査圧力 (MPa)	保持時間 (分)	結果
1.0	1.25	12	良

判定基準

耐圧検査 : 検査圧力に耐え、かつ、異常がないこと。

漏えい検査 : 耐圧部から漏えいがないこと。

備考

耐圧検査・漏えい検査の方法 : 気圧

~~※は立会を示す。それ以外は申請者の品質記録により確認~~

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書 (その1)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部、

窒素ガス分離装置A及びB、

窒素ガス分離装置A及びB用専用D/Gの

構造強度・耐震性確認

平成31年 1月 18日

検査圧力は最小のものを、保持時間は最短のものを記載

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

機能検査 (通気検査) 記録

検査年月日 : 令和元年 10 月 4 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

検査項目	検査範囲	判定基準	計測値 (Nm ³ /h)	結果
通気検査	窒素封入ラインの一部 (別紙3参照)	実施計画に定められた窒素封入量*以上窒素が通気されていること。 ※管理目標値 : 6Nm ³ /h (実施計画に定める必要な窒素封入量に対し、余裕をもって設定している申請者管理目標値)。	13.484	良

備考

*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部の

機能確認

令和元年 10 月 3 日

立会は別紙3の次の範囲を実施

計測値は最小のものを記載

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

 : 確認

機能検査 (通気検査) 記録

検査年月日 : 令和元年 11月 8日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

検査項目	検査範囲	判定基準	計測値 (Nm ³ /h)	結果
通気検査	窒素封入ラインの一部 (別紙4参照)	実施計画に定められた窒素封入量*以上窒素が通気されていること。 ※管理目標値: 6Nm ³ /h (実施計画に定める必要な窒素封入量に対し, 余裕をもって設定している申請者管理目標値)。	16.332	良
<p>備考</p> <p>*は立会を示す。それ以外は、申請者の品質記録により確認</p> <p>品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その2) 設備名: 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 検査名: 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機) 1~3号機窒素封入ラインの一部の 機能確認 令和元年 11月 7日</p> <p>立会は別紙4の*の範囲を実施 計測値は最小のものを記載</p> <p>記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。 <input checked="" type="checkbox"/> : 確認</p>				

機能検査 (通気検査) 記録

検査年月日 : 令和元年 12 月 19 日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

検査項目	検査範囲	判定基準	計測値 (Nm ³ /h)	結果
通気検査	窒素封入ラインの一部 (別紙6参照)	実施計画に定められた窒素封入量*以上窒素が通気されていること。 ※管理目標値 : 6Nm ³ /h (実施計画に定める必要な窒素封入量に対し、余裕をもって設定している申請者管理目標値)。	10.0	良

備考

~~*は立会を示す。それ以外は、~~ 申請者の品質記録により確認

品質記録 (名称、日付) : 社内検査成績書(その3)

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

検査名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備 (1~3号機)

1~3号機窒素封入ラインの一部の

機能確認

令和元年12月18日

計測値は最小のものを記載

記録確認分については検査用計器が検査実施日に有効であったことを確認する。

: 確認

機能検査 (総合通気検査) 記録

検査年月日 : 令和2年1月30日

検査場所 : 東京電力ホールディングス株式会社 福島第一原子力発電所

設備名 : 原子炉格納容器内窒素封入設備

検査対象 : 主要配管

検査項目	検査範囲	判定基準	計測値 (Nm ³ /h)	結果
通気検査	窒素封入ラインの一部	実施計画に定められた窒素封入量*以上で窒素が通気されていること。 ※管理目標値 : 6Nm ³ /h (実施計画に定める必要な窒素封入量に対し, 余裕をもって設定している申請者管理目標値)	12.978	良
<p>備考</p> <p>立会により確認</p> <p>計測値は最小のものを記載</p>				

検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 平成31年 2月21日

検査項目	計器名称	計器番号	備考
耐圧・漏れ検査	圧力計	7326232	校正年月日:平成30年11月13日 有効期限:平成31年5月12日
	圧力計	7326231	校正年月日:平成30年11月13日 有効期限:平成31年5月12日
	以下余白		

検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和元年10月4日

検査項目	計器名称	計器番号	備考
機能検査 (通気検査)	流量計	AIT103B	校正年月日 2018年10月5日 有効期限 2020年3月31日
	以下余白		

検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和元年 11 月 8 日

検査項目	計器名称	計器番号	備考
機能検査 (通気検査)	流量計	FIT103B	校正年月日 2018年10月4日 有効期限 2020年3月7日
	以下余白		

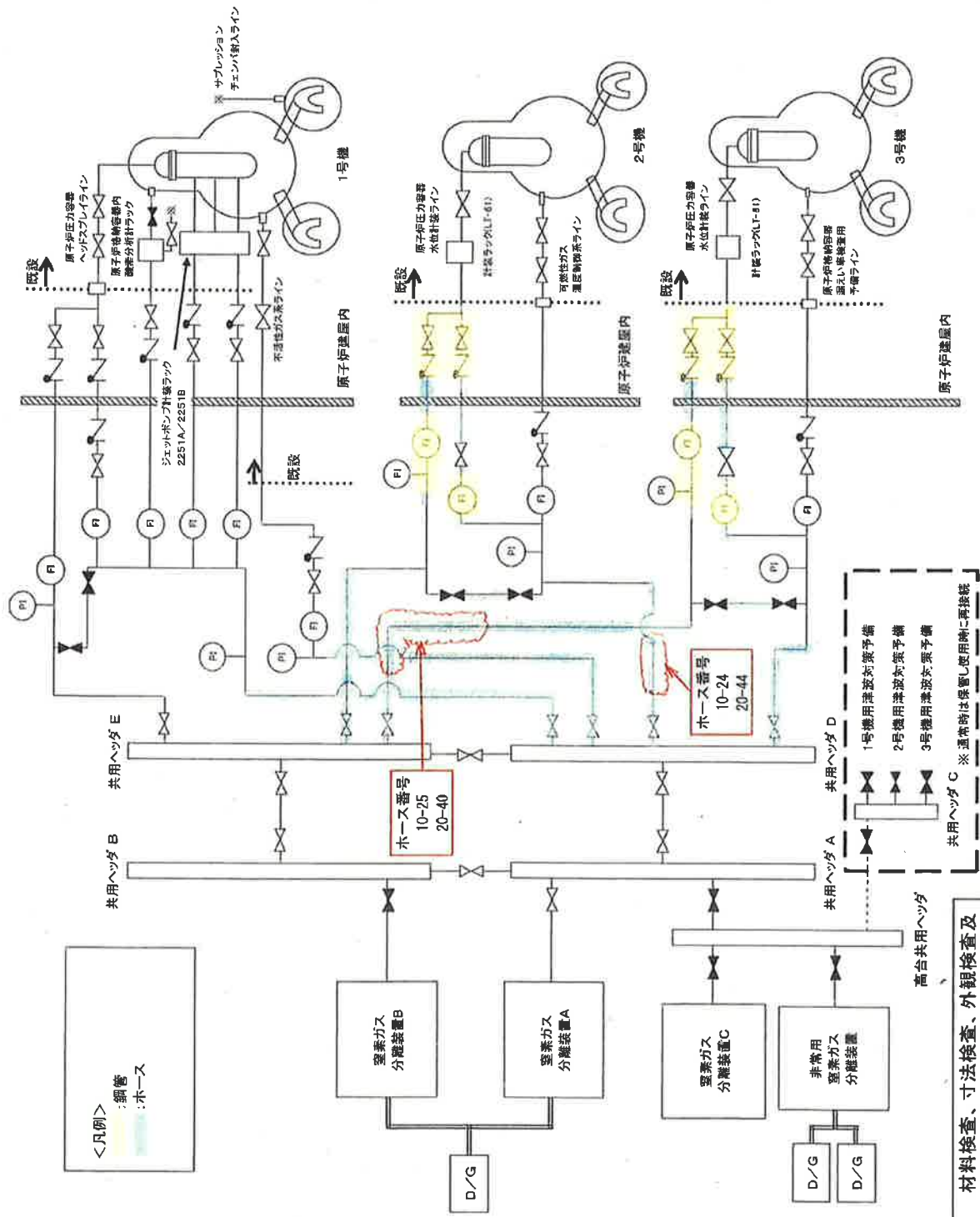
検査用計器一覧表 (立会分)

検査年月日: 令和2年1月30日

検査項目	計器名称	計器番号	備考
機能検査 (総合通気検査)	流量計(1号機)	FIT103B	校正年月日 2019年4月22日 有効期限 2020年9月30日
	流量計(1号機)	F1008	校正年月日 2016年7月27日 有効期限 ※
	流量計(2号機)	FIT103B	校正年月日 2018年10月5日 有効期限 2020年3月31日
	流量計(3号機)	FIT103B	校正年月日 2018年10月4日 有効期限 2020年3月31日
	以下余白		

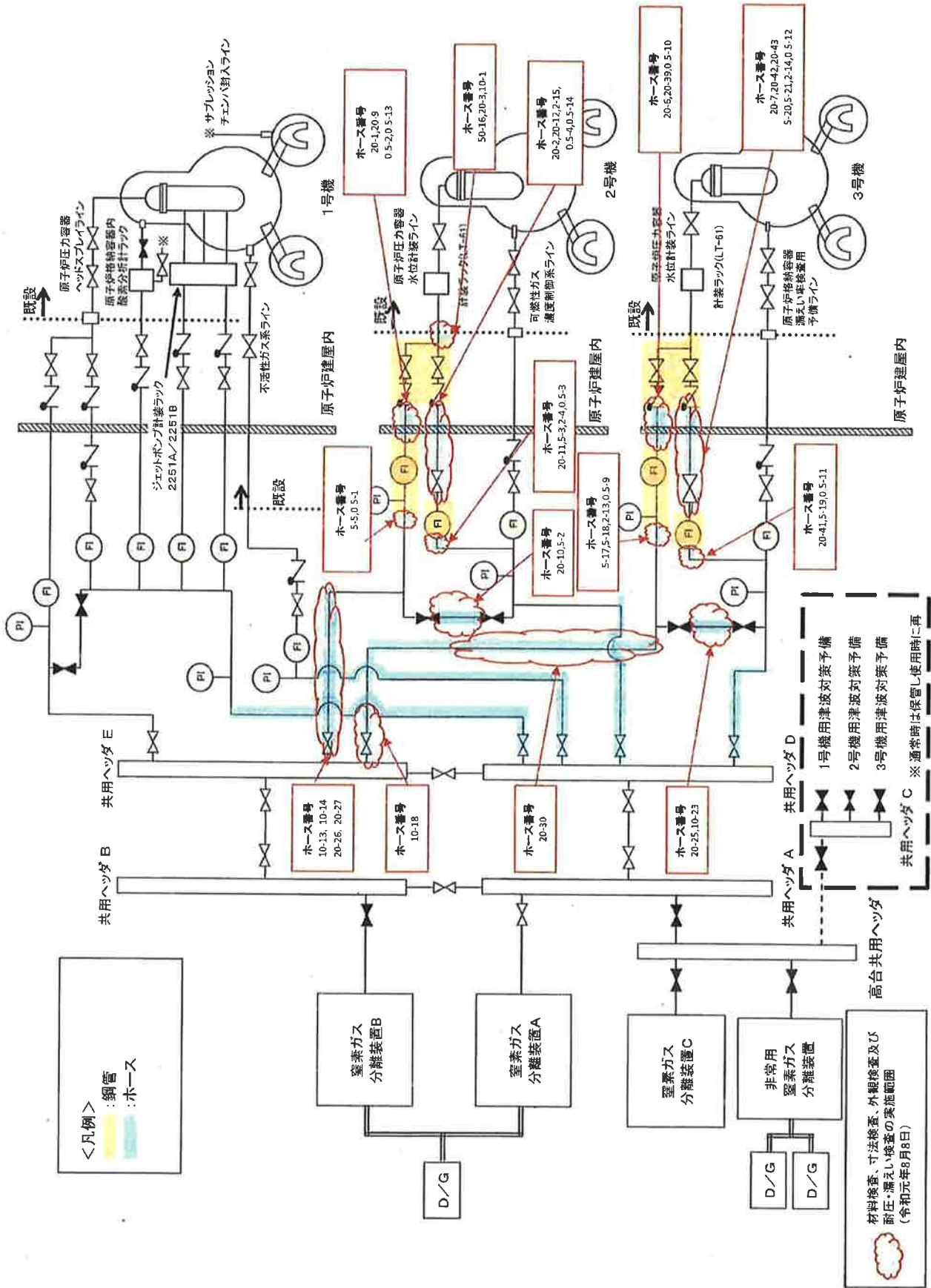
※ 面積式流量計であり申請者は内規「計装設備点検手入れガイド」に基づき事後保全として
いることを確認した。

検査範囲図

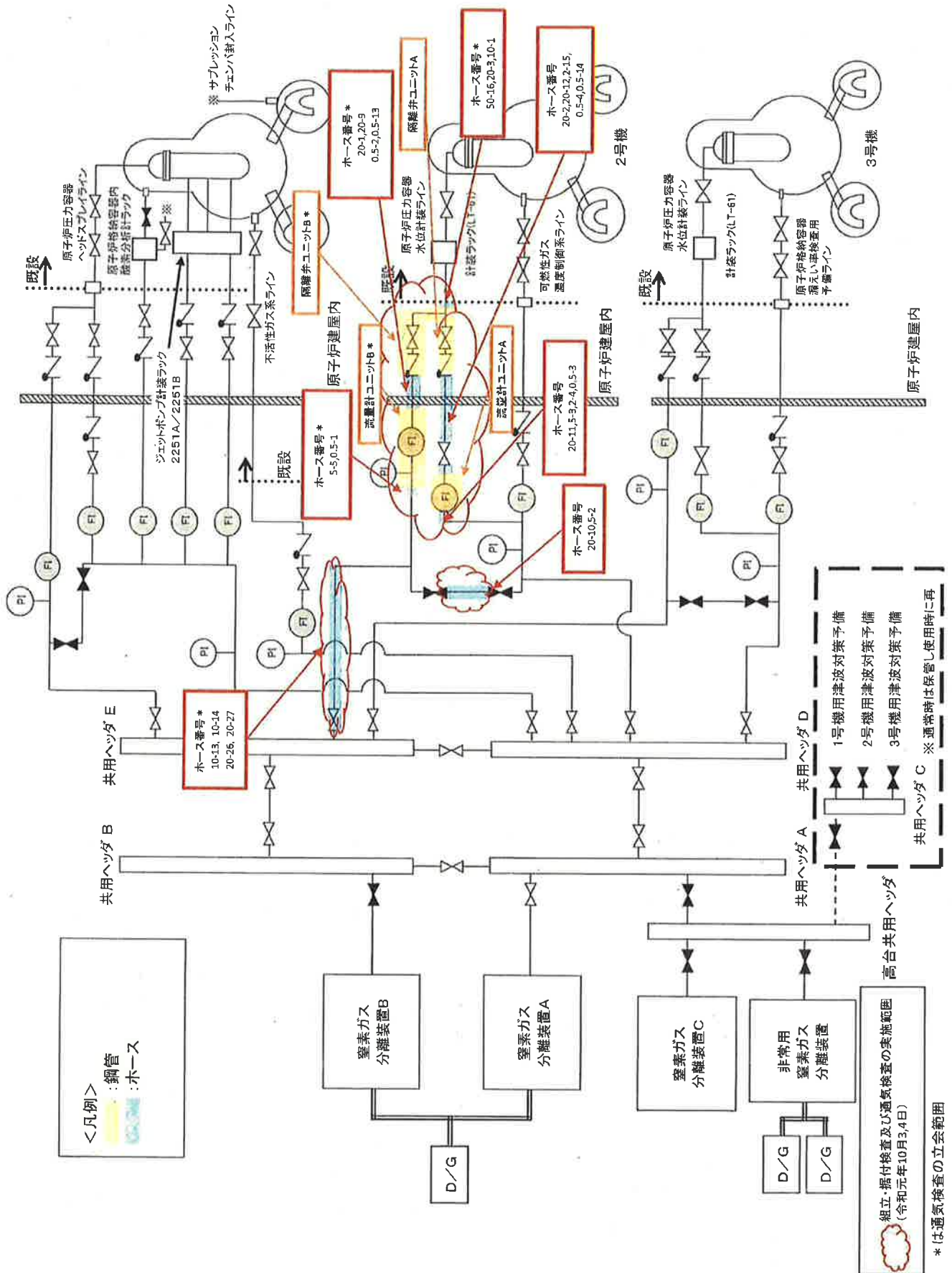


材料検査、寸法検査、外觀検査及び耐圧・漏えい検査の実施範囲、(平成31年2月21日)

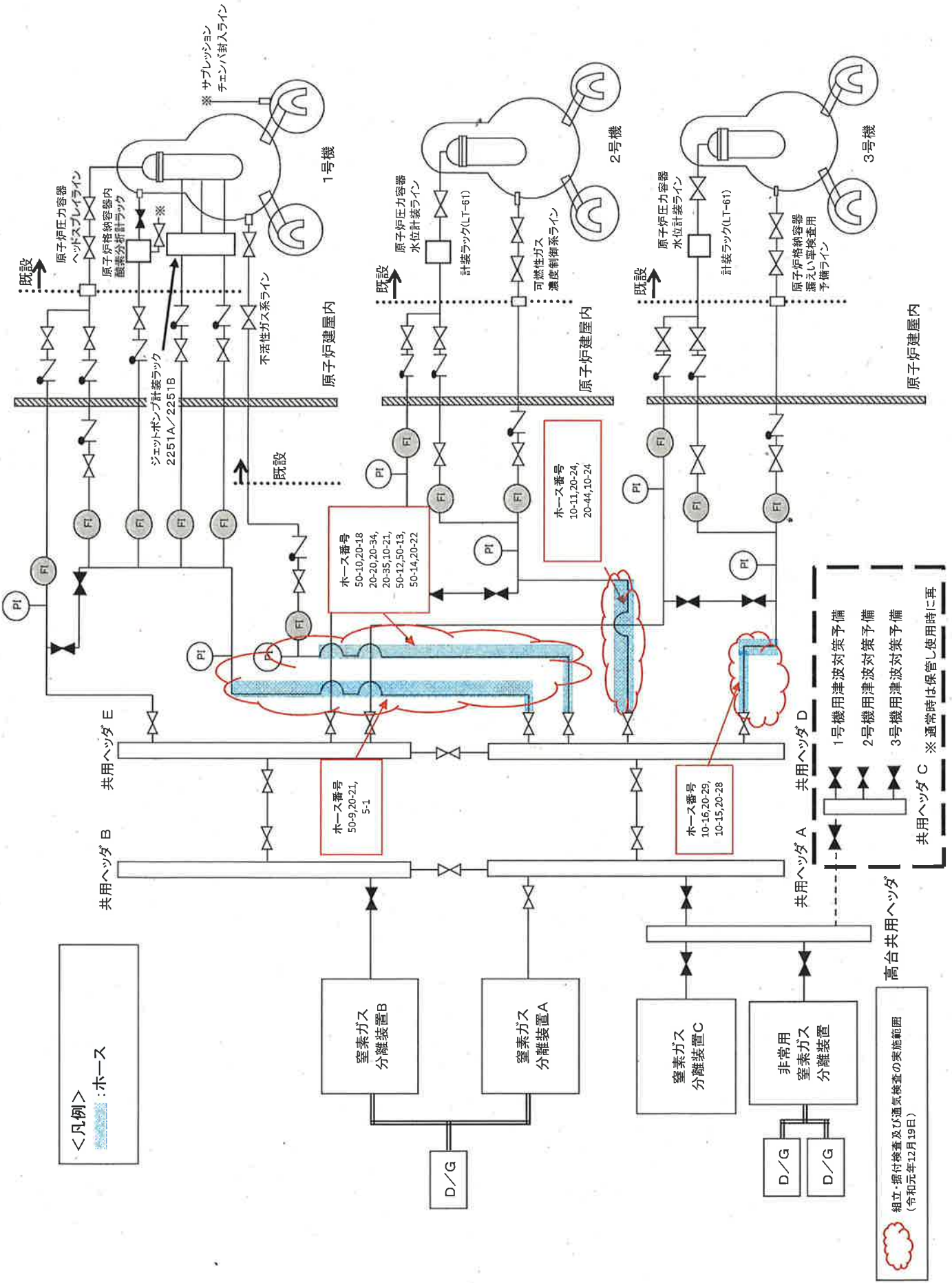
検査範囲図



検査範囲図



検査範囲図



61/E